

長泉寺だより

真言宗 御室派 薬園山 長泉寺

〒700-0807
岡山市北区南方3丁目10番40号
TEL (086) 223-7450
FAX (086) 221-0302
振込 岡山 01250-6-6418
ホームページ www.chosenji.net

第 339 号



冬の月が好きだ。寒くなると湿度が下り、乾燥もするぶん空気が澄む。空気中の澱みが消えると夜空の月は鮮明さを増す。また、冬は動植物がその活動を抑えるため、自然界全体が静かになる。その静寂の中で夜空を見上げると、月は息をのむほどに美しい。

さて、そんな月であるが、仏教では心の象徴として扱われる。大師は「我、自心を見るに形、月輪の如し」と言われ、自心は本来、満月のように清浄であると。また同時に、それこそが菩提心——悟りを求める心であり、悟りそのものをも指す。

が ち り ん
月 輪

ひ と も し

く無いというわけではない。その主体が見出せないだけであって、今日も自分は確かにここにいる。「無我」の肝要は、自分自身で成立させているのではなく、自分と他者との関係性(縁)こそが自分を自分せしめている、ということである。

自心とはつまり、自分を自分せしめている縁の総体。大きくはこの世全てだし、小さくは家族や友人、身近な存在との関係性である。そしてその縁が自身を中心に環状に広がっていて、まさに月輪の如しと言える。

ところでサッカーW杯では日本代表が強国に勝ち沸いた。そしてその勝因が「フオーメーション」選手間の関係性」というのだから面白い。ブラボー(龍)

清々しい新年を迎え 一年の安寧を祈る

初薬師 大般若法会

令和5年 正月 8日 (日) 10時開白 於：長泉寺本堂

奉修「大般若波羅蜜多經転読法会」

清興「奉納 二胡ミニコンサート」田川 (DENSEN) さん

檀信徒皆様には、ご体調を確認の上、マスク着用にてご参拝ください。
祈願札のお申込みは、事前に寺務所までお届け下さい (当日は受け付けかねます)。
長泉寺ホームページからも申込むことができます。http://www.chosenji.net

白須賀観音

秋のまつり

池田綱政公所縁の白須賀観音しらすがかんのんを本尊とする秋の祭を、十月十五日に奉修しました。

当祭は本来、毎年七月に夏まつりとして開催しておりますが、本年はコロナの影響で延期となつておりました。

当祭当日は、抽選券を五〇〇枚用意しておりましたが、すべて無くなってしまふほど多くの



方にお越しいただき、境内は人出に溢れました。また、本堂前で行いました「お楽しみステージ」も大盛り上がり。さらには屋台やアトラクションも賑やかで、とても良い祭になったと嬉しく思っています。

当祭開催に際しては、檀信徒の方々をはじめ多くの方にお力添えを賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

創作手描友禪

猪股洋子と華の会 記念展開催

十月三

日から八

日まで、

当山檀徒

であり友

禪作家の

猪股洋子

さんと彼女が主宰する華の会メ

ンバーによる作品展を、当山

玉佛堂で開催しました。

大勢の方がご来場下さり、大

変好評をいただきました。



寺子屋文化講座



十一月十五日、当山檀徒であり郷土史家の朝森要先生より、幕末の岡山池田藩において維新の波に揺れる政情を生きた「池田茂政公」についてお話をいただきました。

朝森先生には、維新时期における藩主の苦闘について、詳細な資料を基に丁寧に解説いただきました。



霜月大師ご縁日

十一月の宗祖弘法大師縁日（二十一日）は、毎月恒例の写経のほか、永代供養樂陽廟の合同供養「春秋祭（於・玉佛堂）」、戦没者精霊供養「安らぎの塔」における平和祈願法会さらには「長泉寺書の会」と「御室流華道教室」のメンバーが作品を出展する文化祭が開催されました。

お接待には、今秋に境内で収穫された銀杏が振る舞われ、皆



様に喜んでいただきました。当法会を支えていただきました総代世話人様をはじめ、関係者皆様には御礼申し上げます。

護身法伝授

平成二十六年に開かれた結縁灌頂の受者の内、希望される方十九名に対して、真言密教の秘法の一つである「護身法」を習うための伝授会を十二月三日、当山本堂にて開蕙いたしました。護身法は、授戒、及び灌頂を受けたことのある限られた方

のみが学ぶことができるものでして、それを体得することで自身を護り、即身成仏の実践につながります。

受者皆様は当日、先ず本堂で龍門住職より菩薩戒を授かり、印と真言を受けるために必要な「印可作法」と呼ばれる灌頂儀を光研名誉住職より授かりました。その後、伝授阿闍梨を勤めた光研名誉住職より護身法の内容について詳しく教示いただきました。



境内トイレリフォーム



今秋十月、当山境内の弁天堂に隣接するトイレを、車椅子が必要な方でも使用可能な「バリアフリートイレ」にリフォームいたしました。

併せて、同トイレへのアプローチ部分にスロープを設置しております。

どなた様にも安心してご利用下さいませ。



隣地購入のご報告

先月、当山境内西側に隣接する宅地四四、一九平方メートル（北区南方三丁目十・四十五）を購入しましたので、総代会より皆様にご報告いたします。

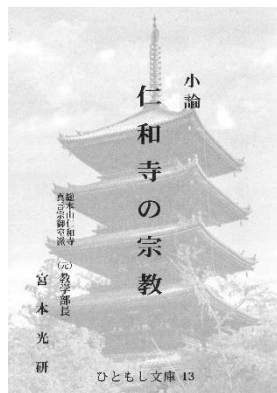
同地はかつての境内地で、昭和三十四年に本堂建設資金を捻出するために手放した土地の一部です。購入後は基本財産に繰り入れ、当面の間は同地に建つ居宅を倉庫として利用します。

光研名誉住職

『仁和寺の宗教』発行

光研名誉住職がシリーズで発行している「ひともし文庫」より先月、『仁和寺の宗教』が新刊されました。同書は平成十六年（二〇〇四）、光研師が仁和寺教学部長であった時に『仁和寺研究』（財団法人考古学学会）に発表した論文ですので、一般には少々難しい内容も含まれます。

すが、檀信徒皆様にもぜひご一読いただきたいと、この度皆様に謹呈させていただきます。



内容紹介

当山の本山である仁和寺は、「仏法と王法」の寺院です。天皇を頂く我が国では、釈尊由来の仏法とともに、孔雀王朝のアショーカ王に基づく王法を古来より大事にしてきました。

仁和寺では、アショーカ王の象徴である孔雀明王を本尊とする孔雀大法を修して、天皇家の護持、鎮護国家を祈願してきました。

孔雀は天下の毒を平らげる威力があると篤く信仰されるのです。

ボランティア基金会だより

いつもご協力をいただきありがとうございます。いただいた浄財は、RNN 人道援助宗教 NGO ネットワークを通じて、特定非営利活動法人 AMDA に寄託されます。

☆志納金 26,269 円 令和4年9月4日～12月1日

〈内訳〉 ・ボランティア基金（一般募金） 11,608 円
・東日本大震災救援募金 3,150 円
・ウクライナ難民支援金 11,511 円

▼ボランティア基金 寄付者 敬称略

佐藤恭子、中村久美子、朝森喜久子、朝森素子、黒住トシ子、片山良美、山田紀香、原田清子、新（名不明）

▼東日本大震災救援募金 寄付者 敬称略

佐藤恭子、森定奈都実、朝森喜久子、朝森素子、黒住トシ子、片山良美、山田紀香、石原敏江、原田清子

▼ウクライナ難民支援金 寄付者 敬称略

佐藤恭子、森定奈都実、須藤篤子、中村久美子、朝森喜久子、朝森素子、浜本忠義、黒住トシ子、片山良美、山田紀香、原田清子

【長泉寺ボランティア基金会 寄付金の受付】

ゆうちょ銀行 総合口座 15460 30539111

郵便局以外の金融機関から振込む場合は

【店名】五四八 【店番】548 【預金種目】普通預金 【口座番号】3053911

皆様には引き続きご協力をよろしくお願ひします





年の瀬を迎

え、今年を思
い返してみま

すと、コロナ
に振り回され

ながらも玉佛

堂どうという新堂建立に始まり、
様々な事業が活発に行われた一
年であったように思います。玉
佛堂については別に詳記させて
もらいまして、ここではあらた
めて一年の出来事を振り返って
みたいと思います。

先ず年始の「大般若法会」は
一般参拝をいただいた上で、正
月らしく晴れやかに奉修するこ
とができました。が、二月の
「節分星まつり」は無参拝形式
となりました。五月の「本尊大
祭」はこちらも久しぶりに通常
通りの形で奉修することができ
ましたが、七月の「白須賀観音

夏まつり」は開催直前になって
延期となってしまいました。盆
行や彼岸行は未だに玄関前での
読経というスタイルが続いてい
ます。

一方で、夏の恒例行事「おせ
がき行」が復活し、バスで神戸
六甲方面へ団体参拝することが
できました。十月には、延期と
なっていた白須賀観音夏まつり
を「秋の祭」として初めて開催
させていただき、こちらは想定
以上の大盛況でございました。

また、各種文化教室（寺子屋、



令和4年10月15日 白須賀観音「秋の祭」

将棋クラブ、御詠歌、合唱団な
ど）も昨年、一昨年のように
延々と休みが続くような事態は
無くなり、もちろん全てとはい
きませんでしたが凡そ順調に実
施することができたように思い
ます。少しずつお寺に活気が戻
ってきており、嬉しい限りです。

総代会も活発で、定例会を九
回にわたって開催し、当山の事
業や財務について熱心な協議が
続きました。特に玉佛堂建設、
樂陽廟らくようびょうの改修など、大きな支
出を伴う事業がありましたので、
総代役員様には多くの労力をい
ただくこととなりました。ひた
すらに感謝いたすところです。

また、春には私の長男と次男
が晴れて出家得度しゅつげとくどいたしまし
た。もちろん今後はまだどうな
るかはわかりませんが、とりあ
えずは小僧となることが叶い、
私も父親として、また師僧とし
て大変有難い思いしております。
もしかすると今後、お盆やお彼



令和4年3月27日 出家得度式 左龍城房 右龍山房

岸に貴宅へ参るかもしれませんが。
その折にはどうか温かい心でご
対応いただければ幸いです。

今年さらさら、長泉寺史上お
そらく初めての「護身法伝授」
を十二月に開莚することができ
ました。これは授戒、灌頂を受
けた限られた御方のみに対して
開かれたもので、参加十九名に
真言密教の秘法をご授法いただ
きました。

社会事業としては、ウクライ
ナ難民支援を手掛ける特定非常

利活動法人AMD Aに対して、ボランティア基金会より五十万円を寄付させていただきました。また、八月十五日終戦の日には、岡山ユネスコ協会主催で同支援活動の現場を経験されたAMD A理事をお迎えし、主に学生たちに向けての講演会を開催。盛会となりました。

来年も元氣よく各種事業に取り組んでいきたいと考えております。檀信徒皆様には、どうか引き続きお力添えを賜りたく、よろしくお願いいたします。



令和4年12月3日護身法伝授

弔いの塔 八角円堂

本年四月に落慶した玉佛堂は、平成四年に中国洛陽市にある古刹白馬寺より請来された玉佛釈迦牟尼如来像を本尊とする八角円堂である。

そもそも八角円堂とは何かというと、御堂という性格もあるが正確には単層の仏塔である。

今から二五〇〇年ほど前、涅槃に入られた釈尊の佛舍利（遺骨）は、先ず弟子等によって八つの舍利塚に納められ、後に孔雀王朝のアショーカ王が王朝全土に分け拡げられた。実に八万四千ものストウーパ（舍利塔）を建てたと伝わっている。爾来、まさに佛陀の生身と観て供養すべきものとして舍利塔は信仰された。なお、この頃の舍利塔は丸いドーム状の構造をしており、塔といっても単層の低いものである。

この舍利塔信仰が中国へ渡ると、「卒塔婆」という漢字が当



てられ、西安の大雁塔に見られるように塔は高層化した（インドでも後に高層化したようである）。さらに朝鮮半島を経由して我が国に到ると、天平三年（七四一）、聖武天皇は『国分寺建立の詔』を出され、鎮護国家を祈るため全国に七重塔を建立された。

前述のように仏塔は本来、舍利塔であるわけであるが、この頃より国家の権威をも象徴する存在となったと言える。現在でも、仏塔と言えば五重塔や三重塔などの多層塔が一般的であるのはそのためだ。

では単層の塔が無くなったのかと言えばそうではない。例え

ば聖徳太子を弔う法隆寺夢殿、あるいは藤原氏を弔う興福寺の南円堂や北円堂などは単層の塔である。これらは元来のドーム型ストウーパを再現したものであり、木造が故に八角形が採用された。即ち八角円堂である。

我が本山仁和寺においては、開山宇多法皇が亡き御尊父光孝天皇を弔うため、八角円堂を建て日々にご供養なされた。応仁の乱で境内が焼けてしまうまでは、「仁和寺」ではなく「円堂院」と呼ばれるほど京の庶民には親しまれていたようである。

このように八角円堂は、塔信仰の中でも高層化せず、ストウーパの原型を留めた仏塔であり、その特徴は「弔いの塔」であるということだ。

今春、当山にもその八角円堂が建立されたわけであるが、檀越精霊への供養をより一層に深めてまいりたいと考えている。

令和五年 年回忌表

- 一 周忌 令和 四年没
- 三 回忌 令和 三年没
- 七 回忌 平成二十九年没
- 十三回忌 平成二十三年没
- 十七回忌 平成十九年没
- 二十三回忌 平成十三年没
- 二十五回忌 平成十一年没
- 二十七回忌 平成九年没
- 三十三回忌 平成三年没
- 五十回忌 昭和四十九年没

年忌法事は忘れないように気をつけましょう。

年忌にあたらな場合や、新型コロナウイルス感染症を鑑み御親族との法事を見送る場合などでも当山よりお参りに行くことは可能です。

ご遠慮なくお問合せ下さい。

奉 納

- 一、万成石「必生不動明王名碑」 施主 故西尾勝幸様
- 一、手描友禅「観音」掛け軸 施主 猪股洋子様
- 一、額装絵画「雀図」 施主 落合かおり様

心より感謝申し上げます

手解きとは何か？

日本語と真言宗 名譽位職 光研

先頃、宗旨の「手解き」をさせていただき、ありがとうございました。いわゆる「印を結ぶ」と言いますが、密教では自分自身が仏様に成るために、手指を用いて様々な象徴を表します。初心者に何を教えることを「手解き」と言いますが、印の結び方を教えることはまさに「手解き」であります。

「解」は「ほどける」でホトケの語源かと思いますが、まさに密教ならではの世界、学芸でありましょう。

「護身法」という秘術ですので公開はできませんが、その内容を少しだけ説明しますと、身口意（身体と言葉と心）の三つの業を浄める法であります。印相（手指の形）は蓮華のつぼみの様であったり、それが八葉に

咲き開いたりして、さらにその観想文で意味を汲み取り、真言を唱えて成就を祈ります。

初心者には少々難しいですが、手解きとその繰り返しによって上達していき、そして必ず「我が身を護る」ことにつながっていきます。

「手解き」とは、「初心者に学芸の初歩を教えること」（広辞苑）であるように、密教の難しそうな秘法も手安く伝えることができます。あとは修練のみで、一生の冒険、危機克服のよくなものだと言えましょう。

続



聖観音立像 修繕寄付のお願い

「水かけ観音」と呼ばれ親しまれていました当山境内長寿泉に立つ聖観音像が 本年九月台風十四号の被害に遭い倒壊してしまいました

総代会で急遽その対応を協議しましたところ 損傷が激しく修繕が必要なことから檀家皆様 に任意のご寄付をお願いし その修繕費を工面 させていただくという決議に至りました

つきましては 甚だ恐縮ではございますがこ こに任意のご寄付をお願い申し上げます なお 寄付者のご芳名は同像の台座銅板に刻銘させて いただく予定です

檀信徒皆様にはどうかその旨ご理解いただき 可能な御方には何卒ご協力賜りますようお願い しております

聖観音立像 修繕寄付

一口五万円也

寄付締め切り 令和五年一月末日



行く年 来る年

除夜の鐘

12月31日(大晦日) 23時40分

参拝者お一人ずつに鐘を突いていただけます
あたたかいお接待もあります
お気軽にご参拝下さい

とんど焼き 1月15日(日)10時～

古札 古塔婆 古御守 正月飾り等 ご持参下さい

長泉寺の縁日法会へ どうぞご参拝ください

毎月8日 本尊縁日法会

〃 21日 弘法大師縁日法会

〃 28日 不動明王縁日護摩供
いずれも午前9時より

8日、21日は法話と写経があります。

28日は護摩供養と不動真言念誦行をします。

長泉寺 将棋クラブ

毎月一回 客殿で開催中 参加無料

■56回目

1月29日(日) 13:30-16:00

■57回目

2月26日(日) 13:30-16:00

いつも集まったメンバーで楽しくやっています。どなたでもお気軽にご参加ください。

※コロナの状況によって、変更になることがあります。事前にお問合せください。桂香

いづみ ペーパーレス化

可能な御方に限り、『いづみ』のペーパーレス化にご協力いただいております。※すでにご登録をいただいたお方には感謝申し上げます。

ご対応いただけます檀徒様には、下記アドレスまでお名前とご住所をご送信下さい。

idumi@chosenji.net

長泉寺ホームページをぜひご活用下さい ⇒ <https://www.chosenji.net>
住職のブログ、月行事日程、文化教室のご案内など長泉寺の様々な情報がご覧になれます